

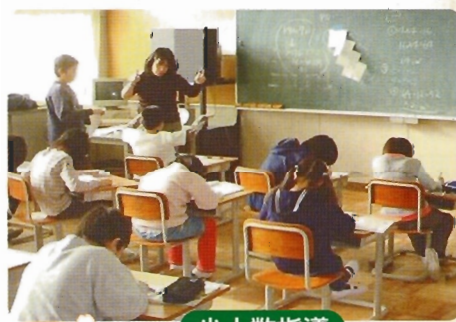
大和の教育プラン

豊かな心



職業体験

確かな学び



少人数指導

地域の人々

行政に
かかわる
人々

家庭の人々

学校に
かかわる
人々



企業ボランティア



子ども科学教室



夏休み子どもまなびや



校庭の芝生のメンテナンス

地域とともに子どもたちを育てる教育を進めます

地域の人々、学校教育にかかわる人々、行政にかかわる人々、家庭の人々が確かに温かなパートナーシップをもって、子ども一人ひとりの学びを広げ、深める支援を行い、それぞれが共生・共育できる教育をめざします。

本パンフレットは、本市におけるこれからの学校教育と学校・家庭・地域の協力・連携について、保護者・市民に紹介するために作成したものです。

大和市教育委員会

地域の人々と子どもたちは互いに学びのパートナー！

大人はもとより、子どもも「まちづくり」を担う大切な存在です。子どもたちにとって地域は大切な学習の場になっています。豊かな心と確かな学力を身につけられるよう学校・家庭・地域の連携・協働により学びの場を広げ、教育の質の向上を図ります。子どもたちにとって、いろいろな人々と共に生きていることが実感できる学習環境づくりを一層推進していきます。

豊かな人間性や社会性を育み、たくましく 生きる児童生徒の育成を図ります

「やまとみどりの学校プログラム」は、生物の生態調査や美化活動など、子どもの自主的な環境学習や実践活動を支援するプログラムです。

参加した学校やグループには、参加証や登録証が発行されます。また、活動の様子はホームページ（環境政策課・教育研究所）で紹介され、子どもたちがお互いに取り組みの様子を知ることができます。昨年度のエントリーは34件で、小中学生延べ5200人が環境に関する学習や活動に取り組みしました。今年度のエントリー受付も開始しました。



創意工夫を生かした特色ある 学校づくりを推進します

現在の小学校コンピュータ教室の機器は、平成8・9・10年度にコンピュータ教室の設置とともに導入したものです。子どもたちの学習への活用も進み、一人一台の環境をつくるために、平成16年度から順次小中学校コンピュータ室の機器の入れ替えを行います。

このことにより、本市はコンピュータの整備が県下でもっとも進んだ市になります。総合的な学習や教科での活用だけでなく、話題になっている情報モラルやマナー等の指導にも力を入れていきます。



学校への派遣事業

- ・外国人児童生徒教育相談員
- ・日本語指導員
- ・スクールアシスタント
- ・ACU（小学校英語指導員）
- ・AET（中学校英語指導助手）
- ・障害児教育ヘルパー
- ・学校教育相談員

学校に委託する特色ある研究

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. ふれあい教育実践 | 7. 子どもキラキラタイム実践 |
| 2. 小中学校連携実践研究 | 8. 特別支援教育推進 |
| 3. 教育課題研究 | 9. いじめ等問題行動 |
| 4. 情報教育（コンピュータ活用） | 総合対策推進研究 |
| 5. 小学校英会話活動研究 | 10. 生徒指導推進協力員活用研究 |
| 6. 二学期制実践研究 | 11. 伝え合う力を養う調査研究 |

NEW
NEW



全小中学校で相談員体制が整います

青少年相談室では、今年度も中学校9校に「心の教室相談員」を配置します。中学校は、神奈川県が配置しているスクールカウンセラー（SC）とあわせ、週2日の校内相談体制がひきつづき確保されます。

小学校では、今年度も文部科学省調査研究委託事業で「子どもと親の相談員」を2校に配置、さらに市単独事業で「相談員」を10校に配置します。未配置の7校についても、青少年相談室SCを派遣することにより、全小学校で校内相談体制が整うことになります。

地域教育力・家庭教育力の向上を図り、 地域社会の活性化をめざします

勤労観・職業観の希薄化等が進む中で、就職意欲が少なく働かない、「ニート（NEET＝無業者）」と呼ばれる若者たちが増えています。若年期の職業能力開発が遅滞しており、大きな社会的問題になってきています。

学校では、地域の工場や商店、幼稚園などの協力を得て、勤労観・職業観を育む教育を行っています。職業体験を通して、働くことの意義を実感させることで、子どもたちが大きく成長するという感想が多く寄せられています。



二期制の試行が始まります！

本市では、平成15年度から二期制準備委員会を立ち上げ、二期制の導入の検討を進めています。16年度、4校を研究校として委託し、計画的な調査研究を進める中で、17年度、研究校4校が試行として二期制を実施することになりました。

「二期制とは」

今まで、学校生活の1年間は、夏休み、冬休み、春休みを境に3つの学期としてきました。二期制になると、その1年間の中間あたり（10月）を境として2つの学期（前期と後期）となります。また、前期の終業式と後期の始業式の間に短い秋休みをつくり、新学期に向けて気持ちの切りかえを促します。

大和市における二期制の考え方

各学校が創意工夫を生かした教育活動を実現できるよう、二期制に着目し、教育活動全体の見直しや、個に応じた指導、自ら学ぶ力や自己の学びを振り返る力の育成などをより一層推進するための取り組みと考えています。

研究の視点と研究校

二期制が子どもたちに、どのような場面で、どのような教育効果を与えているのかを検証します。

研究校 中央林間小学校 大和小学校 文ヶ岡小学校 渋谷中学校

「より開かれた学校」「特色ある学校」づくりのための 学校評価の導入を進めます

各学校が情報を積極的に公開し、学校・家庭・地域が共に教育をつくるための取り組みを進めています。

今後も「より開かれた学校」「特色ある学校」づくりをめざして、地域・保護者の方々や児童生徒にアンケート等を実施し、結果を積極的に公開していきます。アンケートの結果は、よりよい教育活動を行うための成果や課題として、とらえていきます。

拡充 特別支援教育スクールアシスタントを拡充します！



普通学級においてLDやAD／HDの児童生徒にチームティーチングや個別指導により、その子に合ったペースで学習できるようにするため、スクールアシスタントを増員し、派遣します。

スクールアシスタントは、公募により採用された教員免許状のある人で、担任の先生と協力して配慮を必要とする児童生徒に対し、一人ひとりの教育的ニーズに合ったきめ細かな支援を行います。

●子どもたちが楽しく安全に 学校生活を送ることができるように！

大和警察署生活安全課職員を講師に招き、全小中学校対象に、学校における、不審者侵入等緊急時の対応のあり方について研修を行っています。

研修では、子どもたちの安全が常に保たれるように、不審者役の生活安全課職員を相手に、玄関での不審者の対応や教室に侵入した場合の対応などを実際に体験しています。



●光丘中学校校舎改築に 向けた 設計を行います

創立45年を迎える光丘中学校の北棟校舎は、昭和36年に建築されましたが経年劣化により老朽化が進み、耐力度調査をした結果、改築の必要がある建物になりました。

新校舎建設の調査・研究のため、学校・PTA・学校評議員の代表・行政職員等からなる光丘中学校建設研究委員会を設置し協議を重ね、新校舎の改築は武道場以外の全棟を南側敷地内に建設することが生徒への負担が少ないとする報告をいただき、この報告を受けて校舎改築に向けた設計を行います。

学校教育基本計画策定に ご意見をお待ちしております

大和市教育委員会では、本市第7次総合計画との整合性を図りながら、学校教育基本計画の策定準備を行ってきました。

平成17年度には、小中学校の校長・教頭・教員、学校評議員、社会教育委員、自治会連絡協議会代表者、幼稚園や保育園関係者等を含む計17名で構成する策定委員会を設置し、策定を進めていきます。

進捗状況に合わせてホームページ上でも情報を公開するほか、「教育フォーラム」や「電子メール」により、市民の方々から広くご意見をいただきながら進めることを計画しております。

<http://www.city.yamato.kanagawa.jp/kenkyu/kihonkeikaku/top.htm>をご覧ください。



今年も、少年洋上体験事業を実施します！

市内在住・在学の小学5・6年生と中学生を対象に、帆船を利用したセイルトレーニングを行う「少年洋上体験事業」を実施します。

この事業は、海という日々刻々と変化する大自然の中で、参加者みんなで力を合わせて帆船を動かすという日常生活では得られない体験を通して、連帯感や達成感、決断力、協調の精神などを養い、青少年の健全な人間形成に寄与することを目的とします。



詳細は、**広報やまと**などでお知らせします。

◆◆ご相談に関することは◆◆

☆子どもに関する悩み	青少年相談室	261-7830
☆いじめ110番	青少年相談室	260-5040
	フリーダイヤル	0120-874255
☆学区、通学路に関すること	学校教育課	260-5208
☆教育指導・就学相談に関すること	指導室	260-5210
☆学校支援ボランティアに関すること	指導室	260-5210
☆教育史料、研修講座に関すること	教育研究所	260-5213
☆地域学習グループ・ボランティア	生涯学習センター	261-0491
☆児童館・児童ホームに関すること	青少年センター	260-5224
☆教育行政相談	総務課	260-5203

市内小中学校のホームページは、大和市役所のホームページまたは教育研究所のホームページからご覧になれます。

■大和市役所のホームページ <http://www.city.yamato.kanagawa.jp/>

■教育研究所のホームページ <http://www.city.yamato.kanagawa.jp/kenkyu/index.htm>

お問い合わせ/大和市教育委員会指導室・教育研究所 電話 (260-5210・5213)
社会教育課 電話 (260-5222)